



2011 アジアデジタルアート大賞 作品募集を開始

ー福岡で、アジアから世界へ向けた知の発信とデジタルアート&デザインの普及啓発ー

概要

このたびアジアデジタルアート大賞展実行委員会は、大賞展の作品募集を開始しました。今年で11年目となる本展は、九州大学と福岡県が中心となって、古来よりアジアに向けて開かれてきた福岡から、世界へ向けたメディア芸術を発信しているものです。応募作品の中から、アジアデジタルアート大賞（賞金100万円）のほか、文部科学大臣賞、総務大臣特別賞、経済産業大臣賞が選出され、受賞作品は、来年3月下旬、福岡アジア美術館にて展示されます。アジアの感性に根差した論理的な思考を背景に、芸術的感性を生かした多数の作品の応募が期待されます。

本展は毎年、メディアテクノロジーを背景とした、動画、静止画、インタラクティブアート、エンターテインメントなどの作品が、全国およびアジア諸国を中心に、千点余り応募され、世界レベルのクリエイターを輩出しています。この事業を通して、産学官が一体となり、コンテンツ教育の研究、ゲーム、映像など地元産業振興、アジアのクリエイター連携などによって、北部九州が目指すコンテンツ文化・産業拠点の基盤形成に寄与するものと考えます。

本展は、九州大学感性融合デザインセンターが事務局となって企画・運営を行います。

■内 容

●**作品提出締切** 2011年11月30日（水）消印有効（日本時間）

●**応募情報** 2010年11月1日～2011年11月30日までに制作又は発表した作品。

※詳しくは、Webサイト（<http://www.adaa.jp/>）をご確認ください。出品料は無料。

●賞の体系

カテゴリーA（専門家や専門家を目指す方々を対象としたカテゴリー）

対象部門；静止画部門／動画部門／インタラクティブアート部門／エンターテインメント（産業応用）部門からアジアデジタルアート大賞（賞金100万円）一点が選抜されます。その他、部門大賞（各部門1点）、および各部門には福岡県知事賞、文部科学大臣賞、総務大臣特別賞、経済産業大臣賞が付与される予定です。

カテゴリーB（デジタルアートに興味のある方、スキルアップを図りたい方々を対象としたカテゴリー）

大賞（1点）賞状、副賞 / 優秀賞（4点）賞状、副賞 他

●**主催** 2011アジアデジタルアート大賞展実行委員会／九州大学／福岡コンテンツ産業振興会議／福岡県／福岡市／北九州市／西日本新聞社／ラブエフェム国際放送（株）

●**実施・事務局** 九州大学感性融合デザインセンター

【お問い合わせ】

2011アジアデジタルアート大賞展実行委員会事務局
（九州大学感性融合デザインセンター内）
TEL&FAX：092-553-4577
Mail：kcad@design.kyushu-u.ac.jp

2011
九州大学
100年

